平成２９年度

第３回目『BICHIKU』の絆プロジェクト
フィリピン防災備蓄セミナー
及び各種協定締結に向けての事前打合せ

平成３０年１月３０日

一般社団法人日本非常食推進機構

【ﾅﾖﾝｸﾞ　ﾅﾝ　ｶﾊﾞﾀﾝ　（ﾏﾝﾀﾞﾙﾖﾝ市）】

□2018 年 1 月 22 日

・1 月 24 日に実施の防災訓練と防災教育について　各担当セクション責任者との打合せ

□2018 年 1 月 24 日

・防災授業前の避難訓練の様子

・緊急用のベルと共に、各教室より子どもたちが一斉にグランドに避難しました。各クラスで点呼を行い、その後防災学習授業を行いました。

防災学習授業　風景

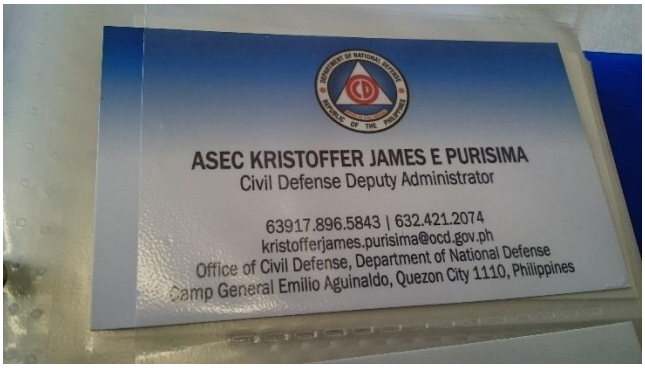
・ﾅﾖﾝｸﾞ　ﾅﾝ　ｶﾊﾞﾀﾝ　の教師より子どもたちへ防災教育授業を実施しました。日本の防災備蓄品（アルファ化米）を JEFO ボランティアスタッフより子どもたちへ手渡し、試食していただきました。

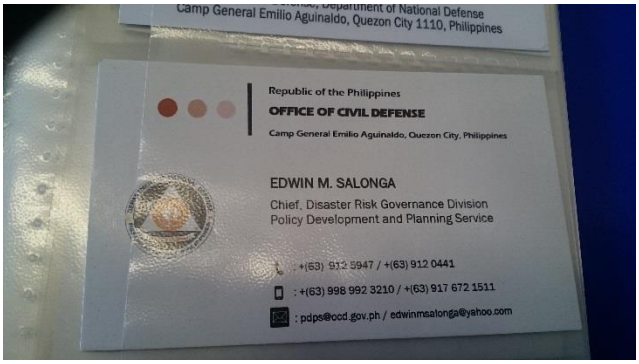
・日本の学生より寄贈された「白い小箱」を子どもたちへ１箱づつ手渡しました。この「白い小箱」は災害に備え、各教室で保管されます。

□2018 年 1 月 25 日

ＮＤＲＲＭＣ（国家災害リスク軽減管理評議会）にて

防災教育活動支援協定　締結に向けての事前打合せ





・NDRRMC（国家災害リスク軽減管理評議会）はフィリピン共和国内の防災組織の一つで災害リスク軽減や管理における人命や財産の保護のために政策決定、調整、統合、監督、監視、評価を行う機関です。今回の打ち合わせでは、日本の備蓄品を活用したフィリピン共和国内での今後の防災教育について協議し「協定」という形で継続的に防災教育支援活動を行うことについて大筋合意しました。

□フィリピン赤十字

防災教育活動支援協定についての事前打合せ

・フィリピン赤十字が行っている活動の中 Red Cross コース（７歳からの防災教育）での活動に「白い小箱」や日本の防災備蓄品を活用することについて合意に至り、協定を締結し今後の継続した活動に向けて調整に入ります。